

Tちゃん、ありがとう

日本サーバス近畿支部長 T. H.

Tちゃん、日本 Servas Youth 部会長を引き受けて下さって、本当に有難う。Tちゃんが Youth 部会長になられたからと言って、直ぐに日本 Servas が変わるわけでもないのに、日本 Servas に輝きが増したように思えます。

Tさんは、以前近畿支部の会員でした。Tさんを知るようになったきっかけは、Letter of Introduction を出した事からです。韓国に行かれました。例会で報告して下さいをお願いしたら、とても簡単に引き受けて下さり、写真もたくさん持って来て、リアルに楽しい報告をして下さいました。そして、その例会の記録もお願いしたら、速記録のように事細かに書いて下さったので、びっくりでした。その後も近畿支部会報のホームページアップを担当したり、よく支部の為に尽くして下さいました。彼女は一流企業に勤めていられましたが、暇を見つけてはよく韓国に行かれていました。彼女は何カ国語もマスターされているのですが、旅行報告から、韓国語も上手になって、韓国の方ともとても良い時を過ごされているのが伺えました。

そんな彼女から結婚の招待状が届きました。びっくりするやら嬉しいやら。寄せて頂くと、素晴らしい手作りのアイデアが一杯。お二人の写真に包まれたお菓子、お楽しみラッキーナンバー、映像によるお二人の紹介、座席ではにこやかなお二人の素敵なおメッセージが私たちに招いてくれました。世界各国からはビデオによるお祝いの言葉がたくさん寄せられていて、彼女がどんなに皆と熱い友情を育てて来られたか推し量れるものでした。時折しも東日本大震災で家族の絆が見直されている時、彼女は結婚を機に、勤務地の関係で会社を辞められました。でも、出席者の中には、彼女が勤めていられた会社の上司の方も来られていて、彼女がいかに会社で良いお仕事をされていたかを改めて知りました。又、彼女は歌も作ったり歌ったりされます。この時も自分をいつくしみ育ててくれた家族への感謝や、ふれあう人と固い友情を築こうという内容の自作の歌を披露して下さいました。

一言で彼女を表すなら、溢れんばかりの熱い思いと細やかな心、強い実行力、多彩な才能の持ち主という所でしょう。何よりも彼女のきらきら輝く大きな目がそれを表しています。

Tさんは日本 Servas Youth 部会長に選ばれるや、直ぐに Servas International Youth と連絡をとられ、歓迎のメッセージを多く受けていられます。Servas International Youth の役員の一、アメリカの Heather Mason さんは、Servas の創始者 Bob Luitweiler さんが亡くなるまで、ずっとお世話をされていた方です。Servas International Youth は Bob さんの Servas への思いを受け継ぎ、時代の要請に答えた Servas 活動を進めてくれるでしょう。日本 Servas も 50 周年を終えたばかり、次へ向かって歩み出している所です。そんな時に T.O.さんという素晴らしい方を役員に迎え、世界の若者と手を携えて Servas の素晴らしい未来を作りだして下さいる事は本当に喜びにたえません。

智ちゃん本当にありがとう。あまり無理をしすぎないでね。でも、コツコツ活動して下さい。ご活躍を期待しています。